

研究名：小児急性肝不全による肝移植の実施に関する全国調査

1．研究の目的

本研究は、全国の肝移植施設における小急性肝不全による肝移植の増減を速やかに把握するために行います。世界的に「原因不明の小児急性肝炎」が増加し、肝移植が増えていると報告されているので、日本でも同様なことが起こっているかどうかを確認するために行います。

2．研究の方法

調査対象：当院で2017年1月～2025年3月までに急性肝不全のために肝移植手術を受けられた18歳未満の方

調査期間：倫理審査委員会承認後～2026年3月

調査方法：上記の研究対象の患者さんの個人情報を削除し、年齢、性別等の基本的な診療情報を研究事務局に登録して、全国集計を行います。

3．研究に用いる情報の種類

診療録から年齢、性別、新型コロナウイルス感染症や基礎疾患の有無等に登録します。

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報として保守されます。

4．情報の公表

研究内容は厚生労働省研究班の班会議や学会発表、学術論文の形で公表する予定です。また、日本肝移植学会と集計結果を共有します。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター及び全国の研究協力機関

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、入院時に下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに診療上の不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 臓器移植センター 福田晃也

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181

研究責任者：

国立成育医療研究センター 臓器移植センター長 笠原群生